

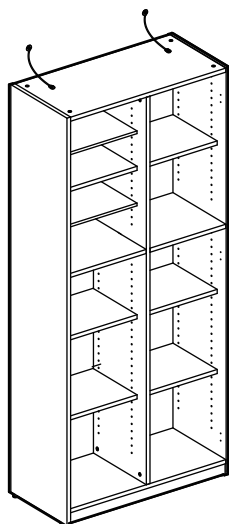
30min プリーマⅢ 木製格子型シェルフ 2列5段ホワイト×グレーⅡ 組立説明書

組立の目安 SHWKS3-25WGY2-1 (2)

●耐震金具を取付け可能です。
詳しくは別項を参照してください。



床に接地していないアジャスターを回して水平になるように調整し、がたつかないようにしてください。



組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室



部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

①天板×1	②底板×1	③固定棚板×1	④右側板×1	⑤左側板×1	⑥仕切板×1	⑦背板上×1	⑧背板下×1	⑨巾木×2
表	表	裏	上 下	上 下	上 下			木ダボが 取付済み
裏	裏		アジャスターが取付済み					
前	前							
⑩可動棚板大×6	⑪可動棚板小×2	⑬41ジョイントシャフト×16	⑭棚ダボ×32	⑮十字穴付きトラス タッピンねじ小 (4×16) ×9				
裏	裏							
⑯十字穴付きトラス タッピンねじ大 (4×35)	⑰十字穴付き 皿木ねじ (3×12) ×12	⑱背板止め×12	⑲ワッシャー×4	⑳ワイヤー×2				

重要

ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。
以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

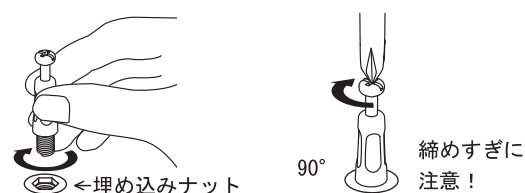
1. ジョイントシャフトの取り付け

※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

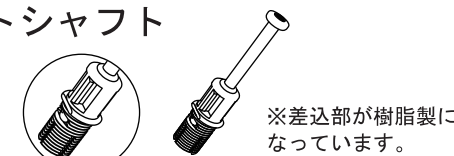
ジョイントシャフト

※商品によってジョイントシャフトの形状が異なる場合がありますが、使用上問題ございません。

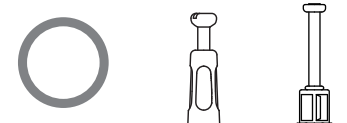
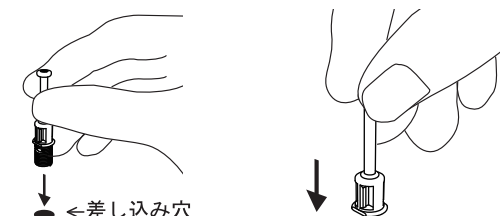
ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。



差込ジョイントシャフト

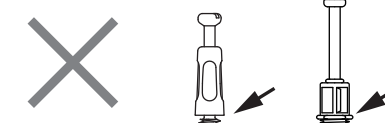


ジョイントシャフトを指定の板面穴に差し込みます。隙間が無いように最後まで差し込んでください。

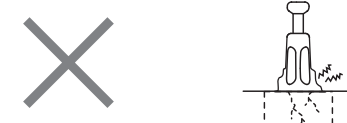


適切な取り付け

ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。



最後まですり抜けない
抜けや 歪み の原因となります。



ジョイントシャフト や 埋め込みナットが
破損 する恐れがあります。

2. ジョイントシャフトの挿入

板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには＋
又は▲矢印もしくは
その両方が刻印され
ています。



この印をジョイント
シャフト側に向けて
差し込んでください。

取り付ける板面を平行に持ち、
垂直に真っ直ぐ差し込みます。

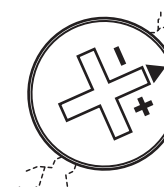
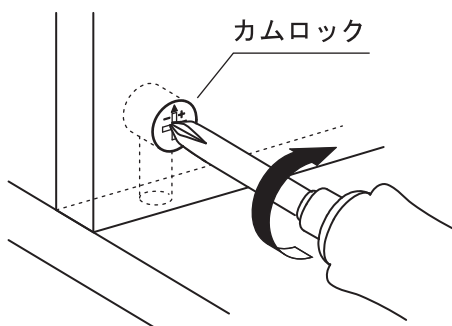
カムロック

ジョイントシャフト



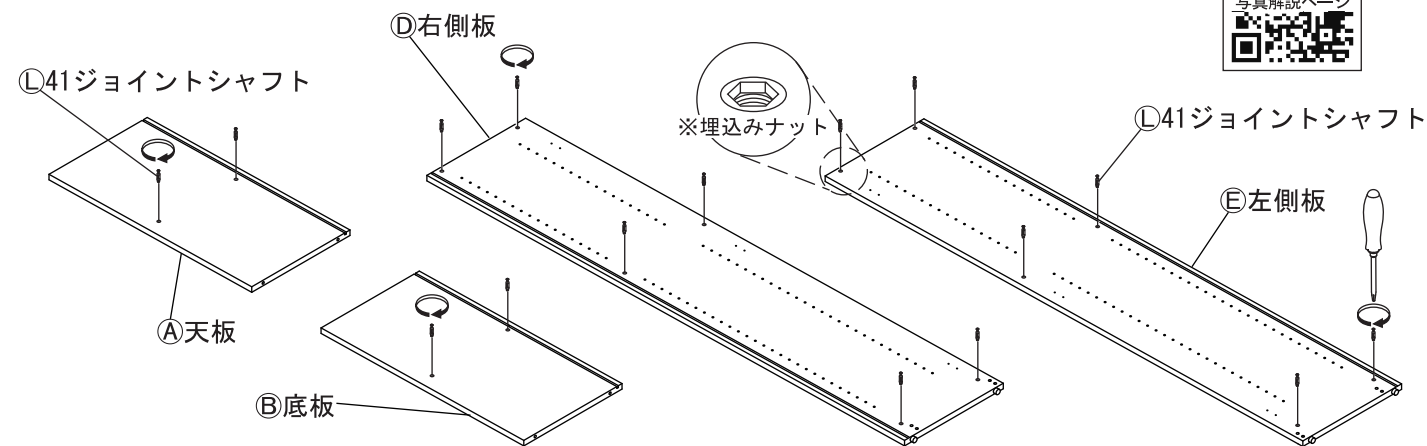
3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。
回し始めから90°～180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。



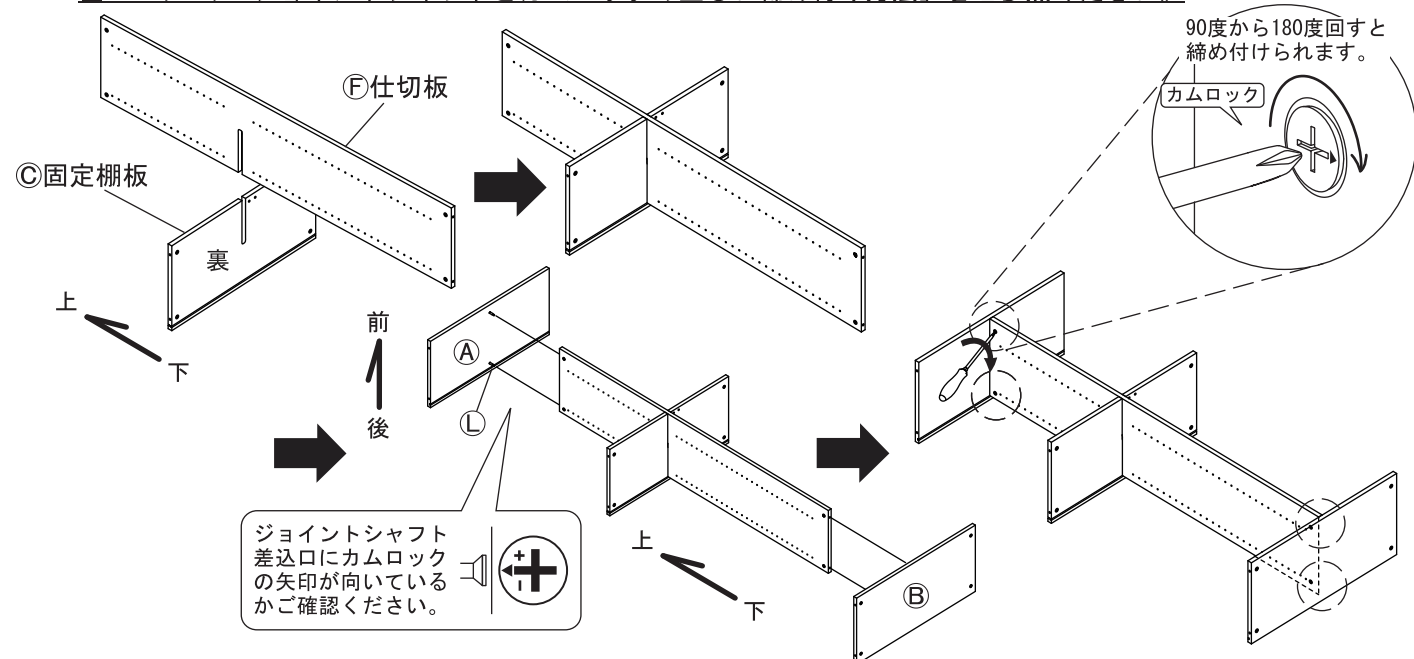
1

①天板・②底板・③右側板・④左側板に⑤L41ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分にはナットが埋め込まれています。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



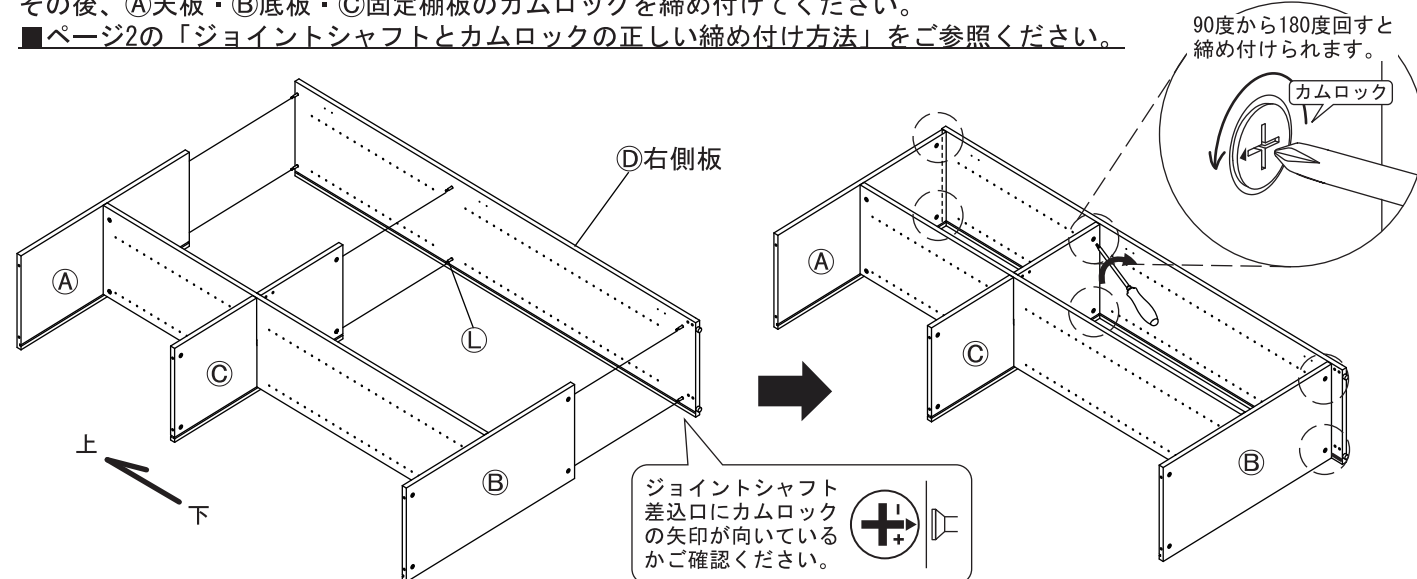
2

⑥固定棚板の切れ込みに⑦仕切板の切れ込みを合わせて差し込みます。
その後、下図の様に①天板と②底板の⑤L41ジョイントシャフトを⑦仕切板の横穴に差し込み、
⑦仕切板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



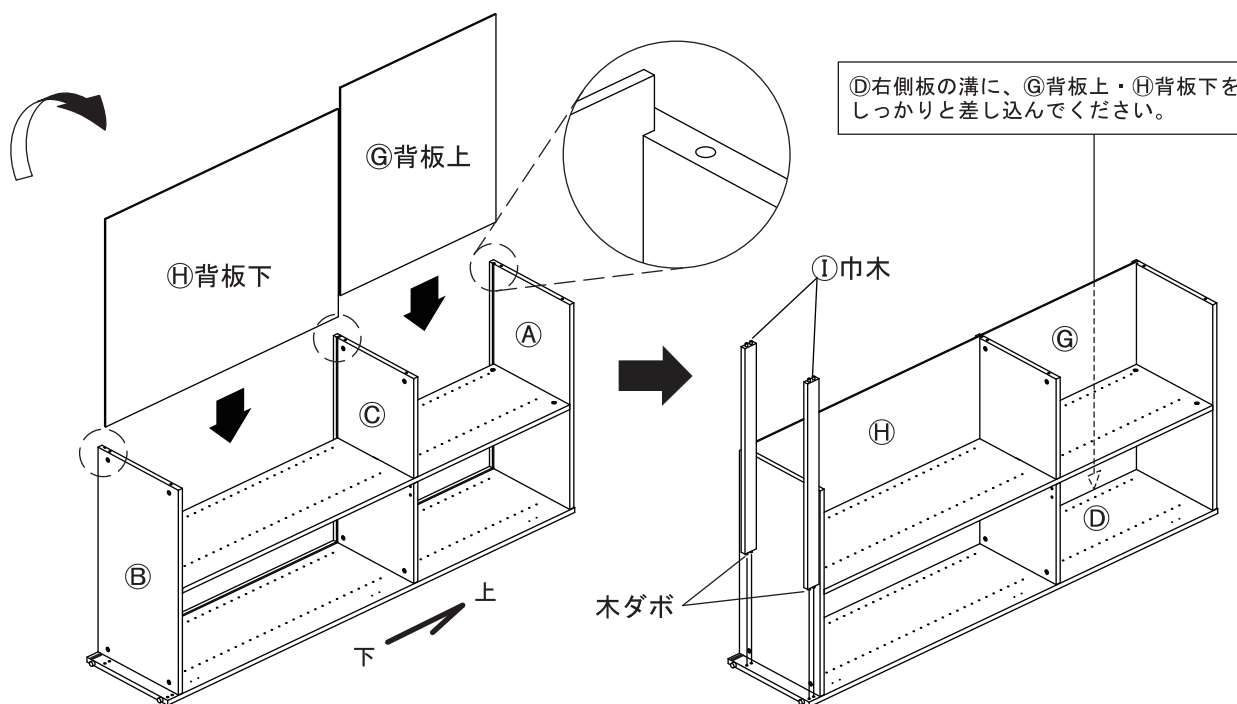
3

②で組み付けた①天板・②底板・③固定棚板の横穴に④右側板の⑤L41ジョイントシャフトを差し込んでください。
その後、①天板・②底板・③固定棚板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



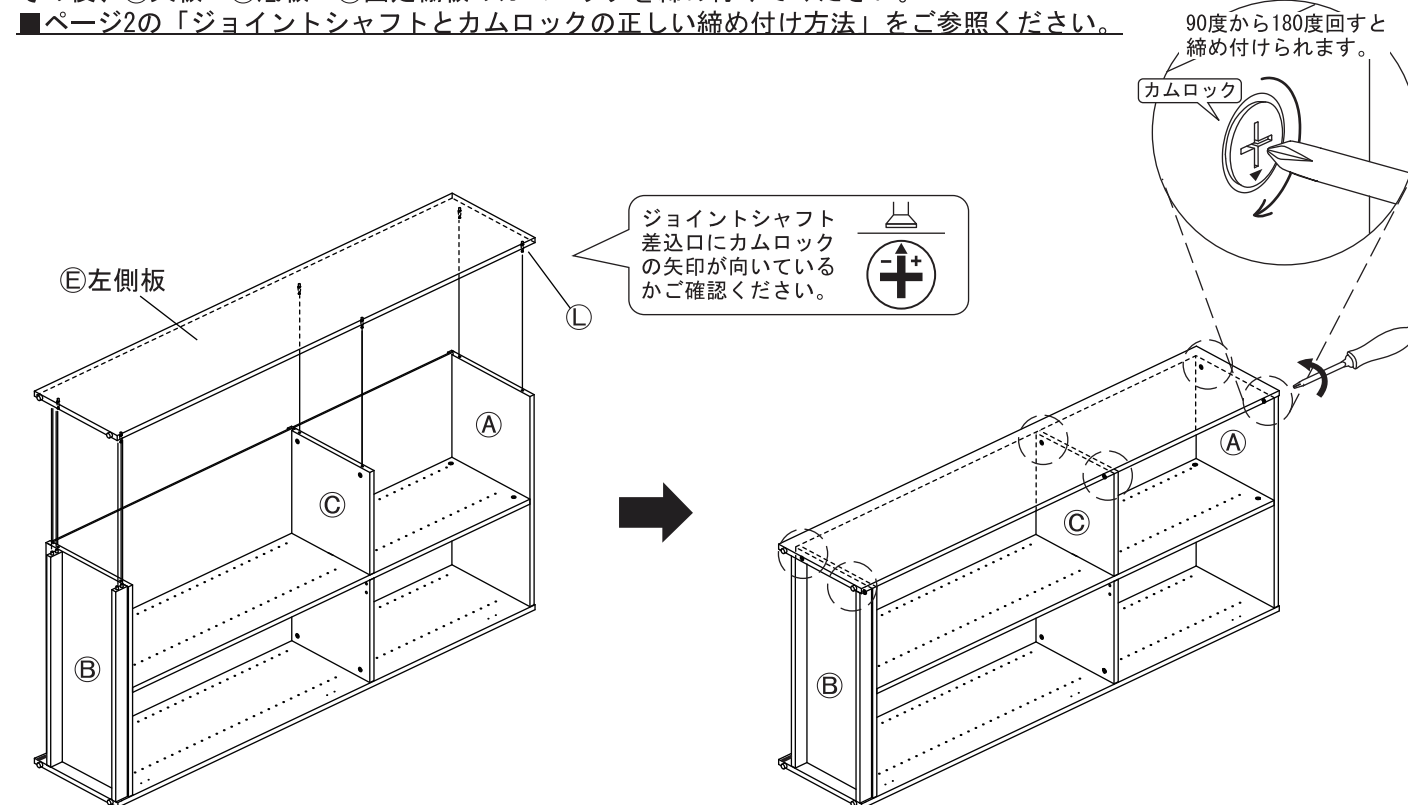
4

③で組み付けた本体を2人以上で図のように起こします。
①天板・②底板・③固定棚板の溝に沿って⑥背板上・⑦背板下を差し込んでください。
その後、④右側板の横穴に⑧巾木の木ダボを差し込みます。



5

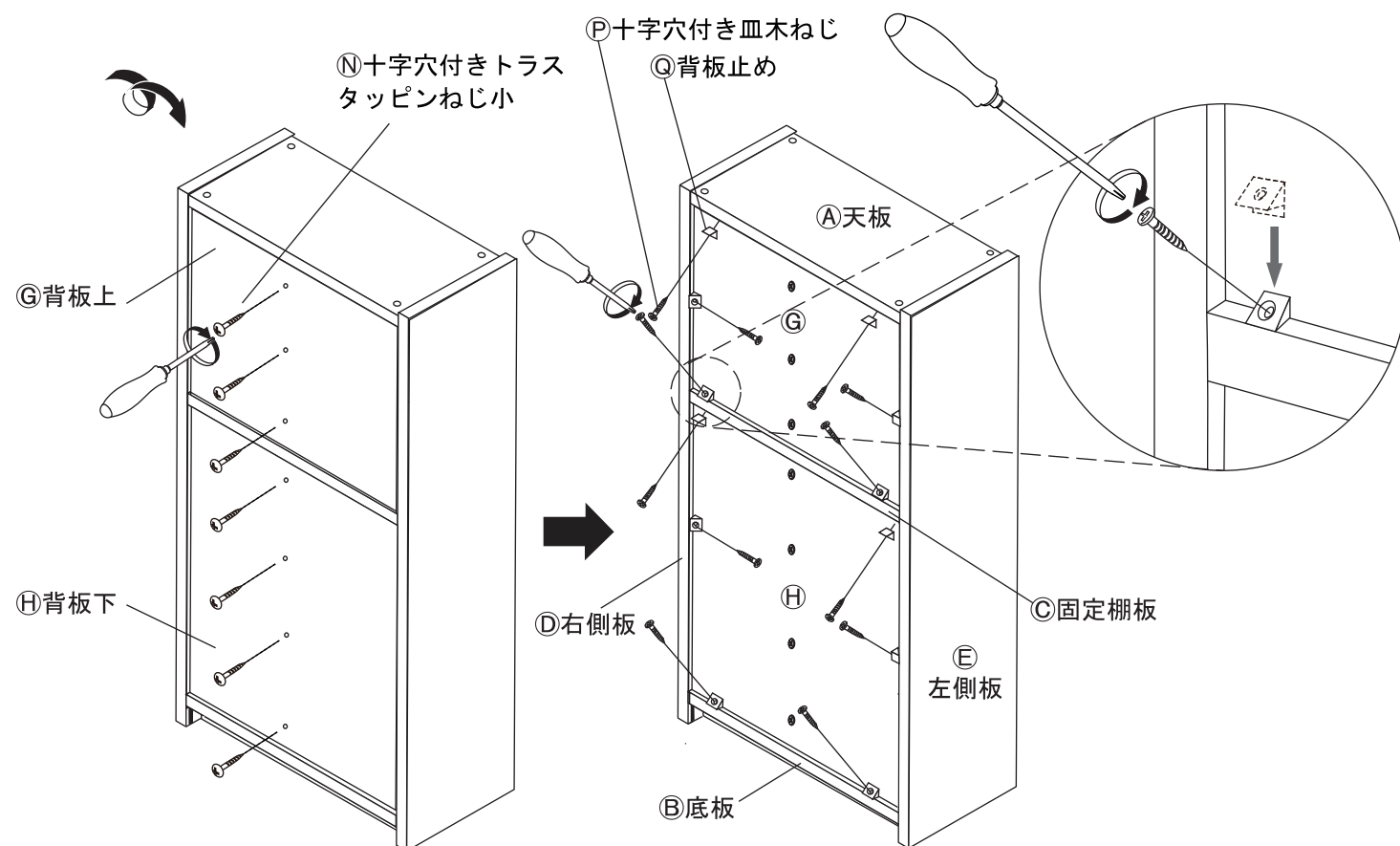
①天板・②底板・③固定棚板の横穴に④左側板の⑤L41ジョイントシャフトを差し込んでください。
その後、①天板・②底板・③固定棚板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



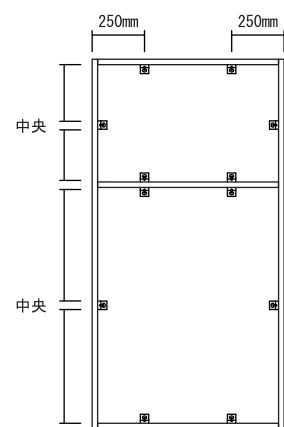
5で組み付けた本体を2人以上で慎重に起こします。

本体背面から④H背板上下を⑩十字穴付きトラスタッピンねじ小でしっかりと締め付けます。

その後、④H背板上下に③Q背板止めを取り付けます。③Q背板止めを④H背板上下・①A天板・②B底板・③C固定棚板・④E左右側板のすき間に差し込みます。その後、プラスドライバーを使い⑥P十字穴付き皿木ねじでしっかりと固定してください。③Q背板止めの取り付け位置は「背板止め取り付け位置詳細」をご参照ください。



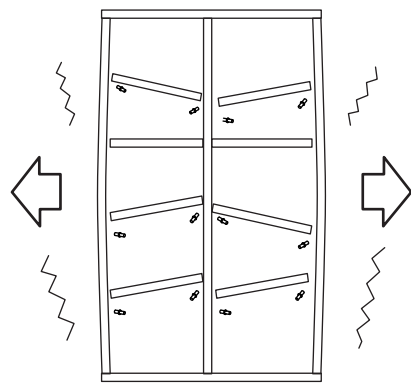
背板止めの取り付け位置詳細



天板・底板側は1つ外側から約250mmの位置に、左右側板には背板中央の位置にそれぞれ取り付けてください。

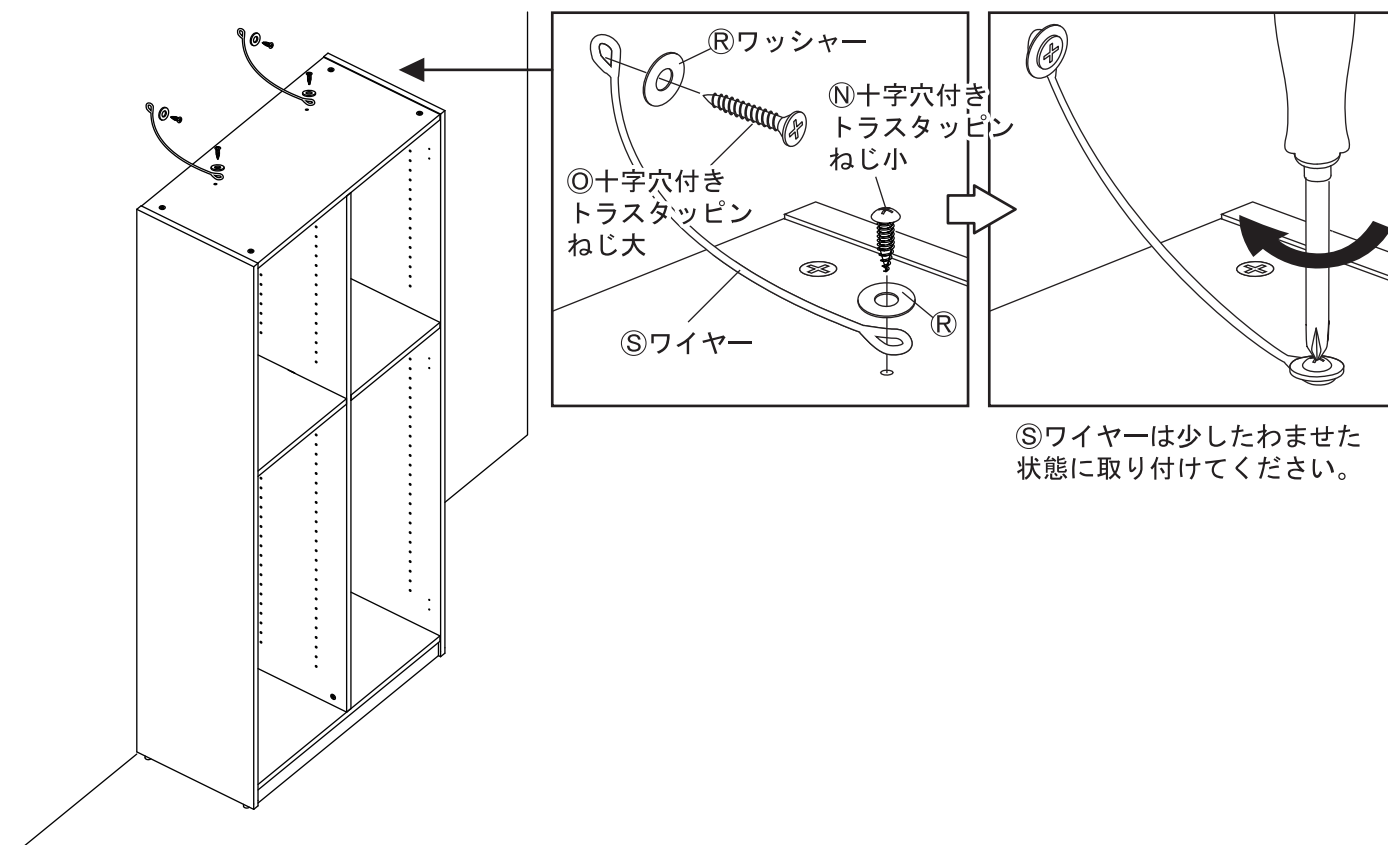


背板止めが適切に取り付けられていないと、側板がふくらみ、商品のぐらつきや棚板落下の原因となります。



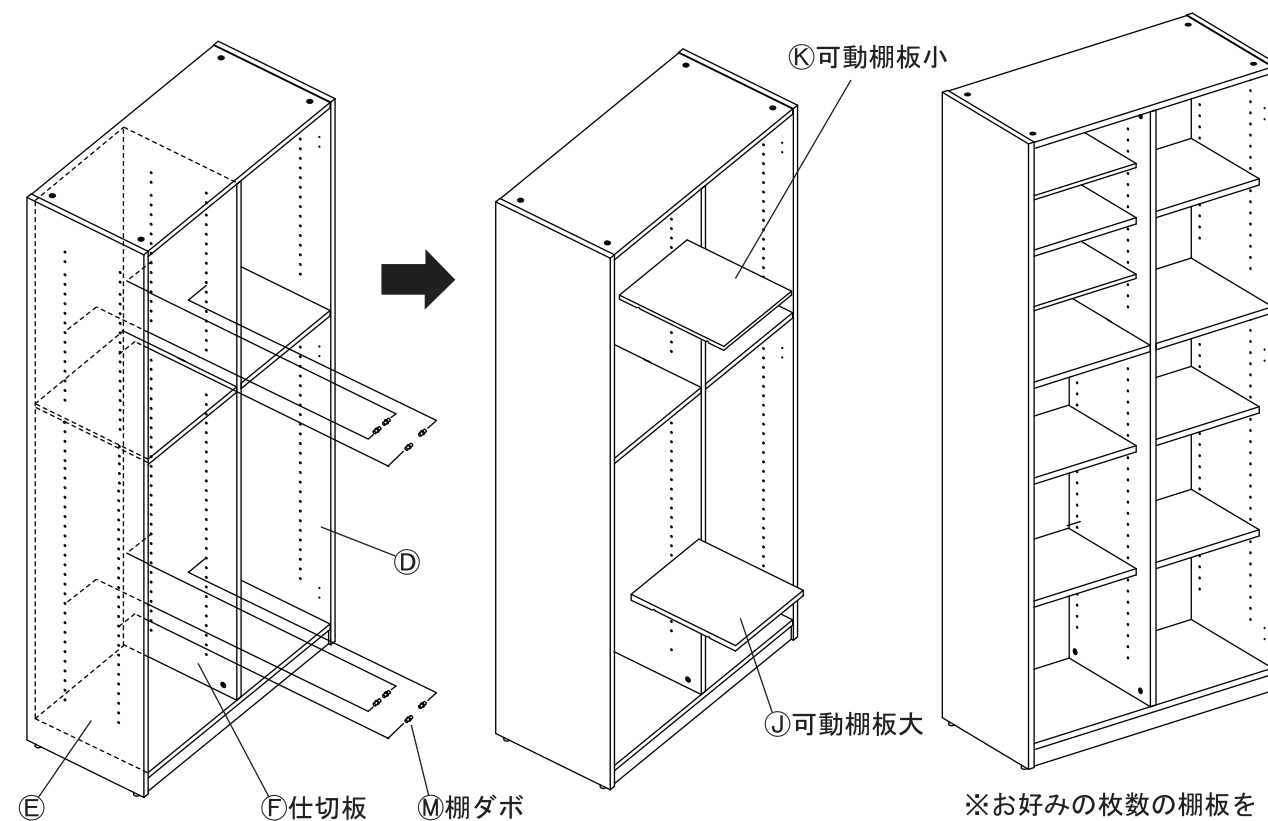
傾斜のない平らな場所に設置し耐震用金具を取り付けます。

先に⑩十字穴付きトラスタッピンねじ小・①Rワッシャーで③Sワイヤーを①A天板に取り付けてから、③Sワイヤーを③Q背板止めと壁面を固定してください。



③Sワイヤーは少したわませた状態に取り付けてください。

④E左右側板・④F仕切板のお好みの位置に④M棚ダボを差し込み、④J可動棚板大・④K可動棚板小を設置してください。



※お好みの枚数の棚板をセットしてください。



取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。破損の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する可能性があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承頂きますようお願いいたします。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずにすみやかに拭き取ってください。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアではご注意ください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。
- ◆シンナー等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

＜品質表示＞

外形寸法 (mm) 幅 奥行 高さ
SHWKS3-25WGY2-1 (2) 800 380 1810

耐荷重 (すべて均等分布)

総耐荷重 約 100kg 以内
棚板ホワイト 1 枚あたり 約 20kg
棚板グレー 1 枚あたり 約 2kg

材質

本体 合成樹脂化粧パーティクルボード(メラミン樹脂)

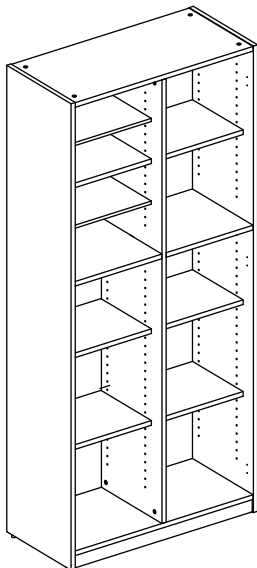
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208



商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に長くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所とお客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社お客様相談室までお問い合わせください。



✓ チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、下記項目は定期的にご確認ください。

☐ 本体に破損や変色・変形は見当たらないか

…異常を発見した場合はお問い合わせください。

☐ カムロックは正常に締結しているか

…別項「カムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

☐ 背板に隙間はないか

…背板止めがしっかりと取り付けられていることをご確認ください。

☐ 完成図との相違は見当たらないか

…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名

お電話番号

FAX番号

月曜日-金曜日(祝日を除く)

AM9:00~PM5:00

アール・エフ・ヤマカワ株式会社

お客様相談室

☎0120-204-208

FAX 059-256-5333

申込番号

品名

プリーマⅢ 木製格子型シェルフ 2列5段

商品番号

お買上日

年 月 日

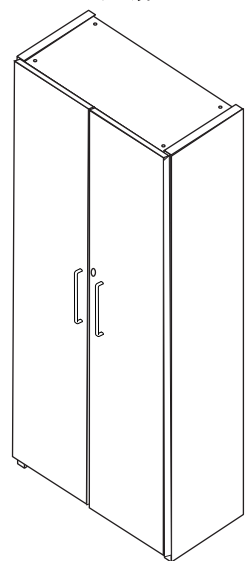
お買上サイト名



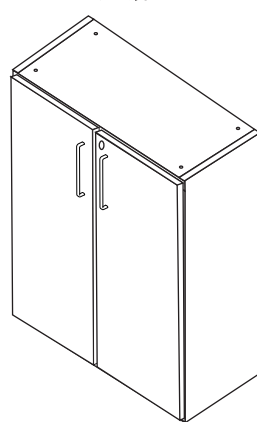
組立の目安
20分

プリーマ 木製シェルフ ロー/ハイ用扉 組立説明書 Z-SHWL (H) D-WH, SHWL (H) D2-GY2

■ハイ用扉



■ロー用扉



組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室



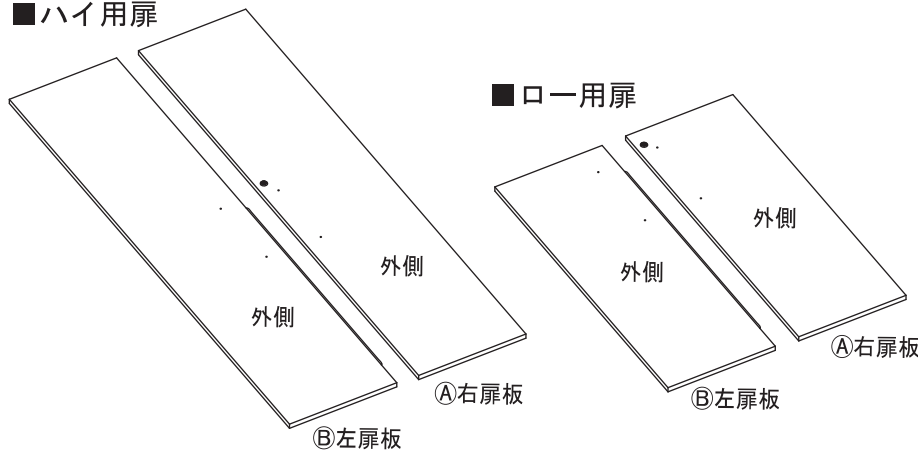
部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。
電話にて部品名をお伝えください。

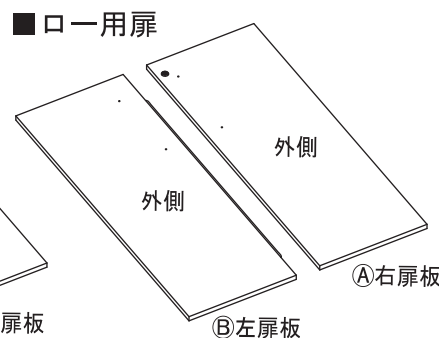
① 右扉板×1 ② 左扉板×1

③ L字金具×1

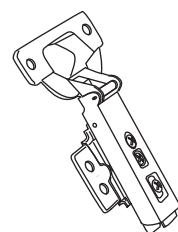
■ハイ用扉



■ロー用扉



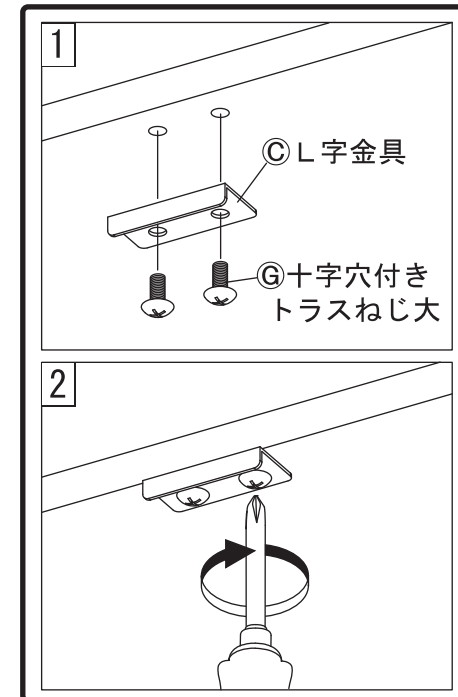
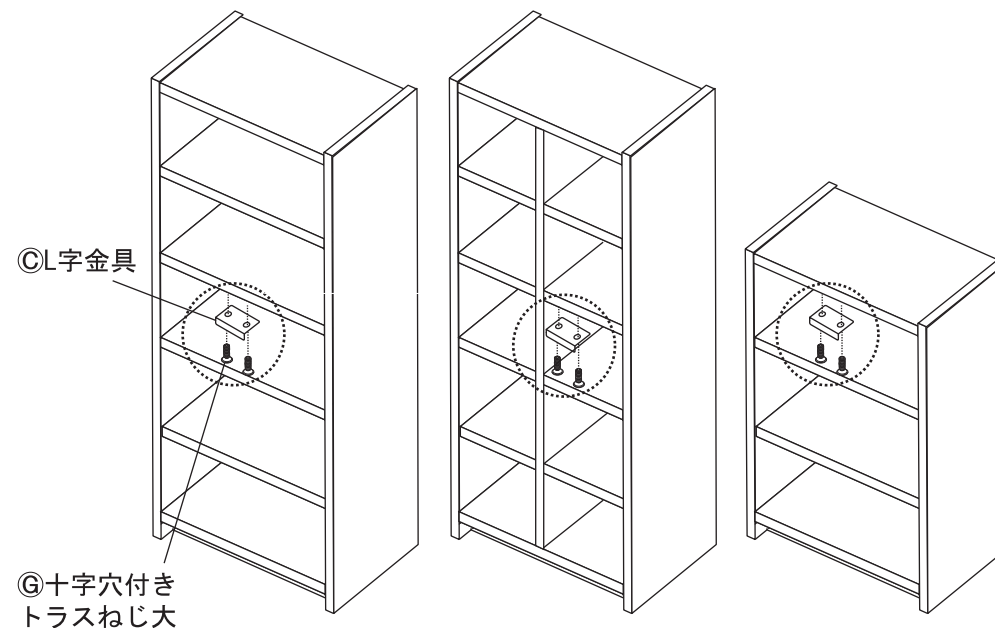
④ 丁番
ロー×4 ハイ×6



十字穴付き ⑤ 皿タッピンねじ ロー×16、ハイ×24	⑥ 取手×2	⑦ 十字穴付き トラスねじ大×2	⑧ 十字穴付き トラスねじ小×4	⑨ 鍵×1組
(4×16)	⑧十字穴付き トラスねじ小が取付済	(M6×12)	(M4×22)	
ねじは余る場合があります。 予備として保管ください。			⑥取手に取付済	

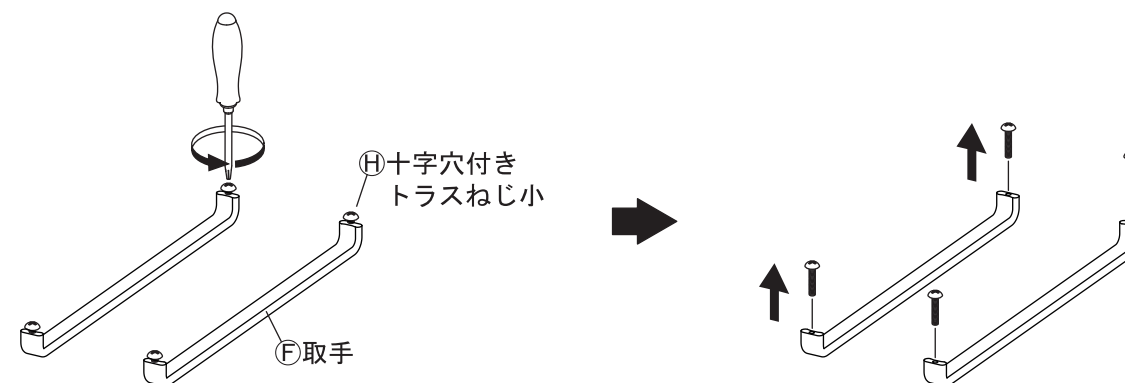
1

③L字金具を⑧十字穴付きトラスねじ大で木製シェルフハイ・木製格子型シェルフは固定棚、木製シェルフローは天板に取り付けてください。



2

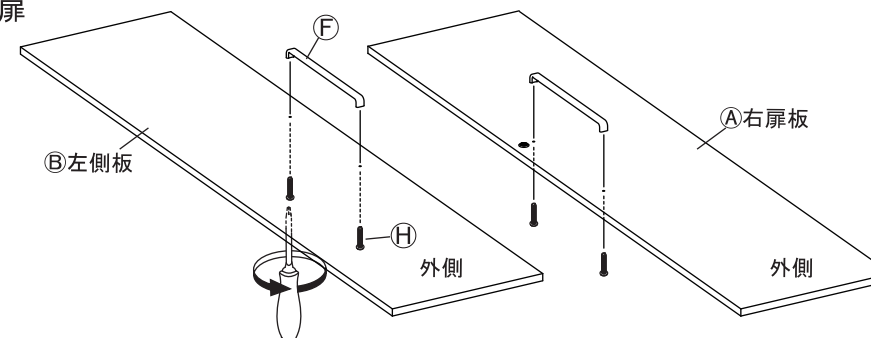
⑥取手に取り付け済みの⑧十字穴付きトラスねじ小をプラスドライバーで取り外してください。



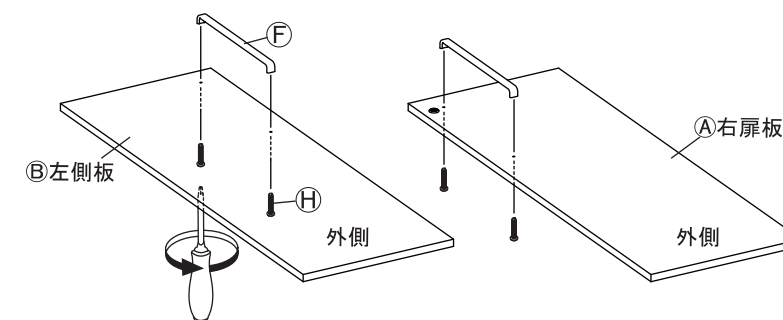
3

①右扉板と②左扉板に⑥取手を 2 で取り外した⑧十字穴付きトラスねじ小で取り付けます。

■ハイ用扉



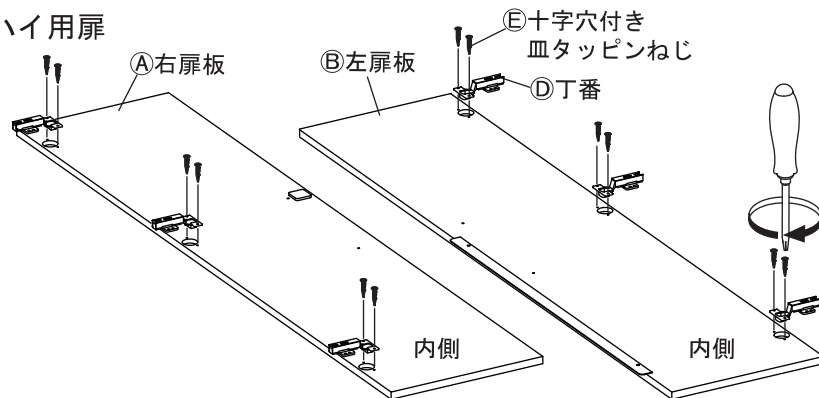
■ロー用扉



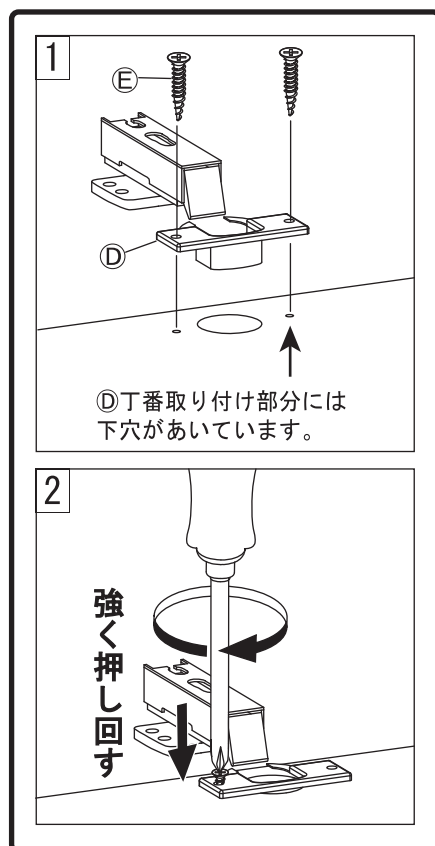
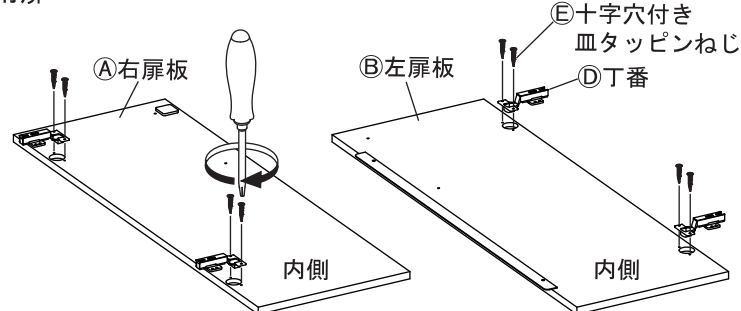
4

④⑤左右扉板の内側に、④丁番を取り付けます。
⑤十字穴付き皿タッピンねじを使い、
プラスドライバーでしっかりと締め付けてください。

■ハイ用扉



■ロー用扉



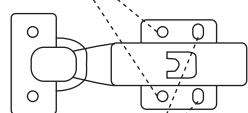
5

⑤十字穴付き皿タッピンねじで④⑤左右扉板を取り付けます。必ず2人以上で組み立てを行ってください。
1人が⑤左扉板を持ち、左側板の下穴に④丁番の穴位置を合わせます。もう一人がプラスドライバーを使い、
⑤十字穴付き皿タッピンねじを強く押し込みながら回し入れてください。同様に右側板に④右扉板も組み付けてください。
■<丁番の調整方法>を参考に、④⑤左右扉板が床と水平になるように調節してください。

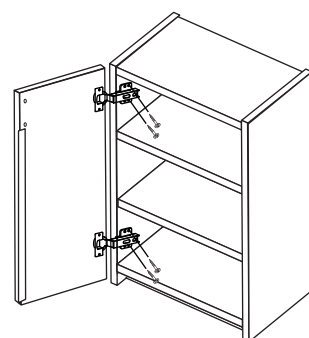
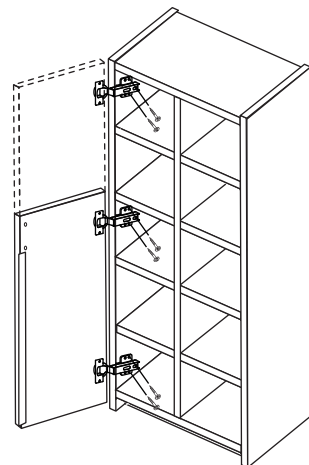
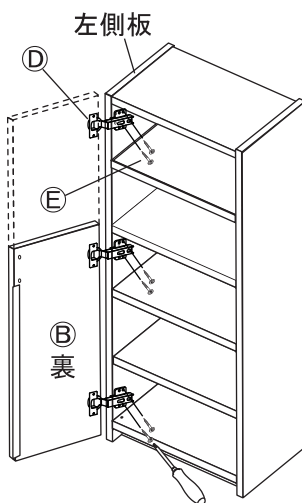
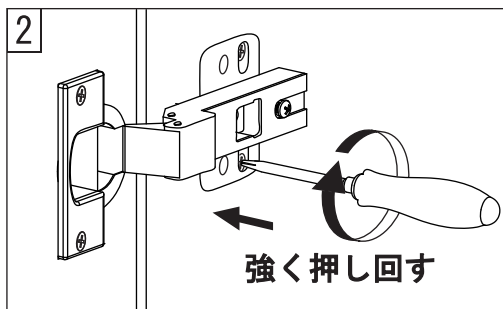
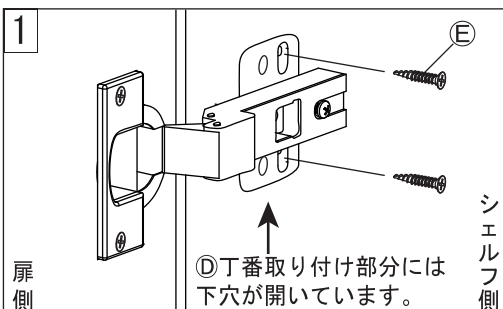


2人以上で組立

この穴は使用しません



この穴で丁番を
固定してください



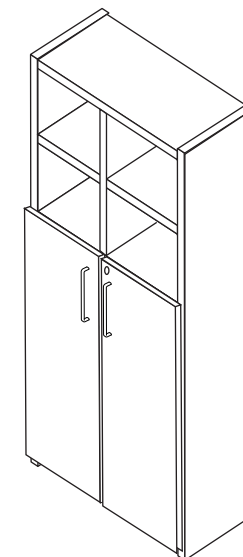
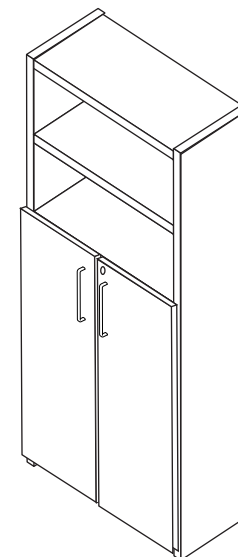
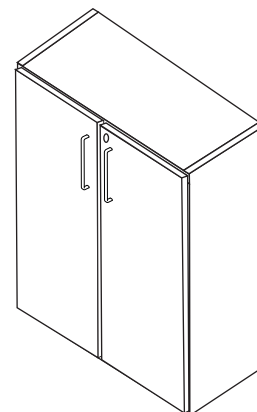
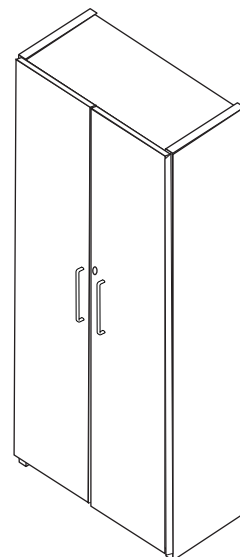
⚠ 扉は90度以上は開きません。
無理な力を加えると、破損
しますのでご注意ください。

※反対側の扉も同様に
取り付けてください。

5 6で④丁番1個に⑤十字穴付き皿タッピンねじを合計4個使用します。⑤十字穴付き皿タッピンねじが余る場合は
予備として保管ください。

6

カギの開閉を確認してください。カギの開閉がうまくいかない場合は <丁番の調整方法>を参考に
扉板を調整してください。※カギの紛失にご注意ください。



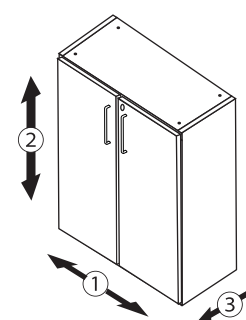
⚠ 簡易施錠のため、貴重品は保管しないでください。

<丁番の調節方法>

取り付けした扉板が天板と水平になるように丁番の位置を調節します。
①～③のねじを緩めたり締め付けすることで微調整が可能です。
必ず2人以上で作業を行い、1人が扉を支えた状態で作業を行ってください。

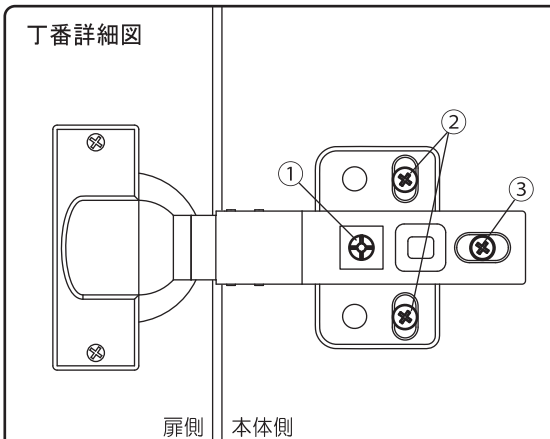


電動工具を使用しないでください。
また、回し過ぎに注意してください。

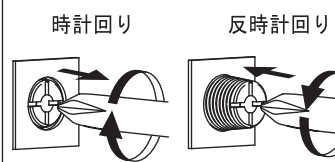


1人が扉を支えてください。

- ①…左右調節
- ②…上下調節
- ③…前後調節

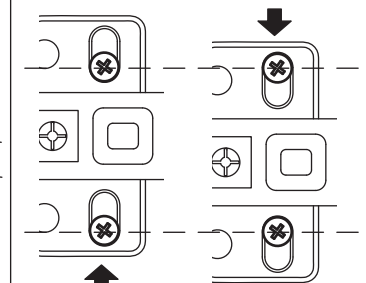


①左右調節
プラスドライバーで時計回りに
回すと右に、半時計回りに回す
と左に扉が動きます。



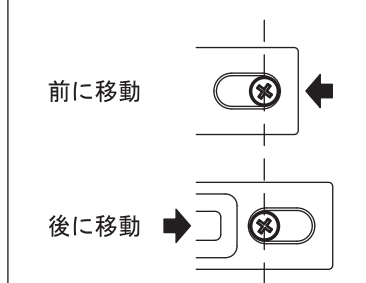
右に移動 左に移動

②上下調節
プラスドライバーでネジを緩め、
扉を上もしくは下に移動させます。
固定したい高さでネジを締め付け
直してください。



上に移動 下に移動

③前後調節
プラスドライバーでネジを緩め、
扉を前もしくは後に移動させます。
固定したい位置でネジを締め付け
直してください。



前に移動

後に移動

取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。火災の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- 可動部に指を挟まないように気をつけてください。
- 鍵は簡易施錠のため貴重品の保管には適していません。
- 商品を移動させる際は、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する場合があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承くださいますようお願いいたします。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損することがあります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずにすみやかに拭き取ってください。化粧面が変色、変形する場合があります。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。
- ▲扉は90度以上は開きません。無理に力を加えると破損しますので、ご注意ください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き取り、そのあと乾燥した布で水分を十分拭き取ってください。
- ◆シンナー、アルコール等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



＜品質表示＞

外形寸法 (mm)	幅	奥行き	高さ
Z-SHWLD-WH	397	18(取手含まず)	1101
Z-SHWHD-WH	397	18(取手含まず)	1796
SHWLD2-GY2	397	18(取手含まず)	1101
SHWHD2-GY2	397	18(取手含まず)	1796

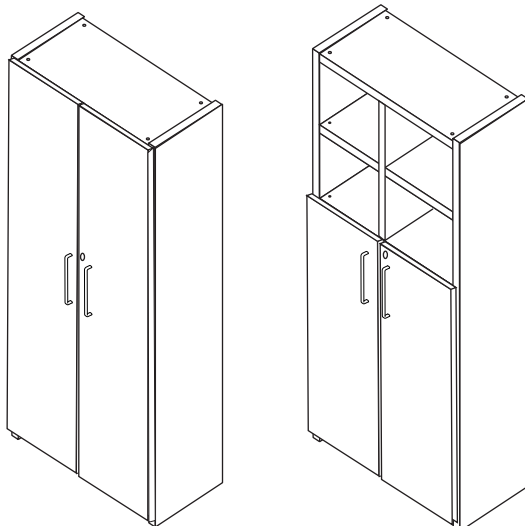
材質 本体	合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)
取手	アルミニウム

アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208

商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に長くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所と
お客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社
お客様相談室までお問い合わせください。



✓ チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、下記項目は定期的にご確認ください。

☐ 本体に破損や変色・変形は見当たらないか

…異常を発見した場合はお問い合わせください。

☐ 扉にゆがみや傾きはないか

…別項「丁番の調整方法」をご参照ください。

☐ 完成図との相違は見当たらないか

…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名

お電話番号

FAX番号

月曜日-金曜日(祝日を除く)

AM9:00~PM5:00

アール・エフ・ヤマカワ株式会社

お客様相談室

☎0120-204-208

FAX 059-256-5333

申込番号

品名

商品番号

プリーマ 木製シェルフ ロー / ハイ用扉

お買上日

年 月 日

お買上サイト名